

快樂墮ち

ゲーム — 後編 —



絶対に墮としたい男と
墮ちない女

■キャラクター紹介■



ゆい
[結衣]



しょう
[翔]

好き

恋人の颯太が桜子と浮気した
と思い込んでいるが、彼への
気持ちは変わらない。わりと
行き当たりばったりの行動を
取る

恋人

結衣を快樂堕ちさせようと
するが、ことごとく失敗。
現在は結衣のことが好きで
颯太から奪いたい。



そうた
[颯太]



さくらこ
[桜子]

好き

結衣と幼馴染で恋人。顔も頭も
性格も運動神経も良いが、どこか
少しヘン。学生時代は長距離選手
だった。職業は獣医。

颯太のことが好き。中学の時、
颯太の彼女である結衣のことを
執拗にいじめていた。現在も
颯太に猛烈アピール中。

—前編の簡単なあらすじ—



翔は結衣が簡単に
快樂墮ちすると
思ったが

結衣はたとえ
浮気していても
彼が好きで

老後の下の世話を
するつもりだと言う

それを
聞いた翔は

何としても
結衣を墮とす
ことに決め

結衣や彼氏の個人
情報を盗み見し、
結衣を脅して

関係が続ける



全く堕ちず…

これで
最後ね!

しかし、結衣は
どんなに快楽
漬けにしても



いらない

全敗

仕方なく
物や食事で
釣ろうとするも

ですよね



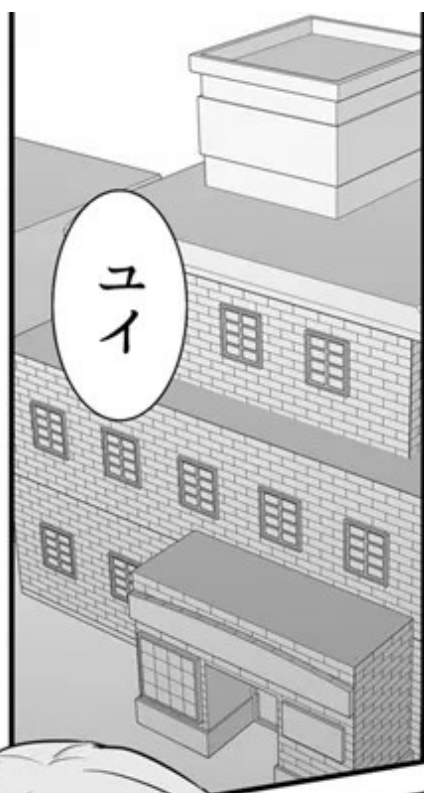
彼氏の地位を
狙ってます

自分が結衣に
惹かれていて、
ことに気づき…

最後には

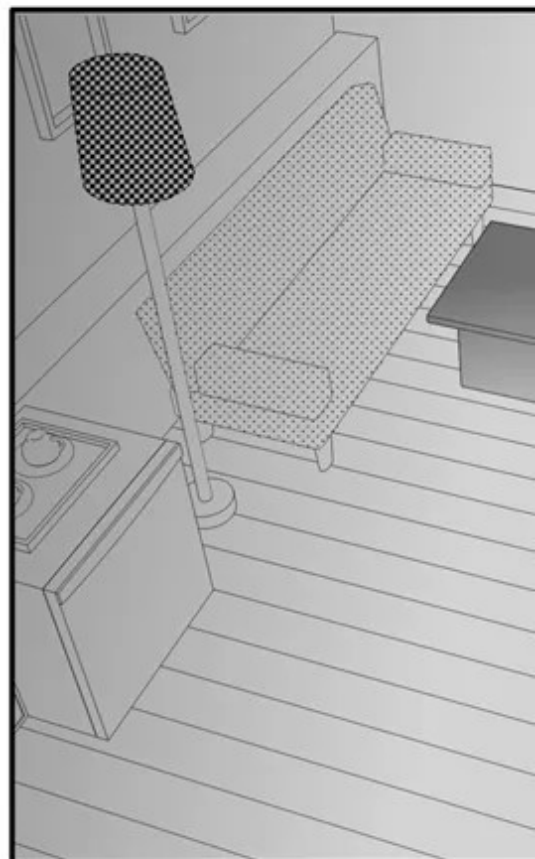






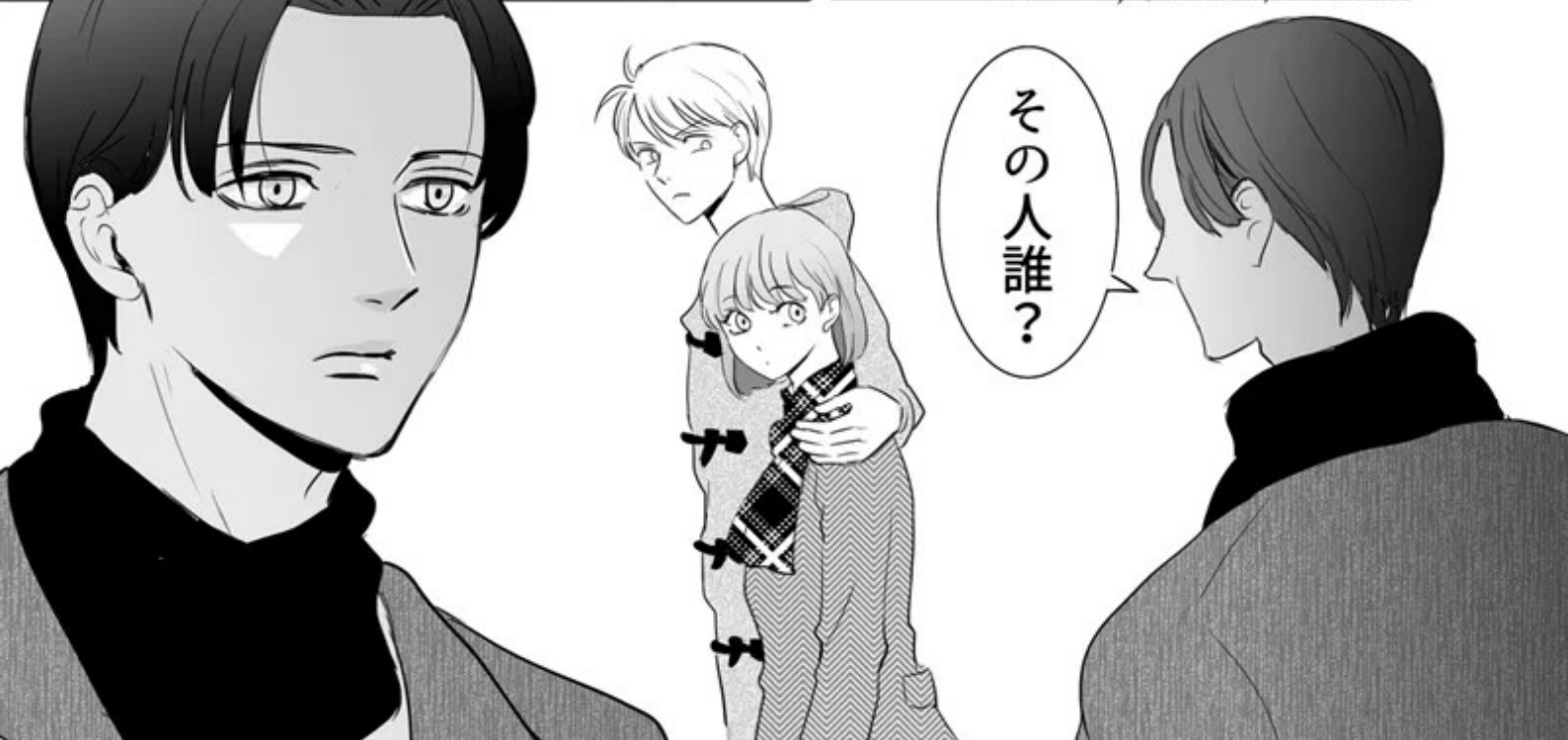














女みたいなきれいな顔しやがって

ていうか

どうしよ

俺より背が高い？

あ

これしかない

中長距離の選手ってあまり背が高くないイメージなんだが

なめ猫？

なめ犬…
じゃなくて
なめ猫枠です

えー
こちら
翔ニヤン

颯太
猫派でしょ

だから
なめ猫

おいおいおい
パニクリすぎだろ
何だ翔ニヤンに
なめ猫って…

どういう謎方法で
危機を回避しようと
してるんだ？
手助けしようがねえ



颯太



仕方ない…

俺とその人
関係ねえから

俺が強引に
ナンパしてただけ



私

この人と
浮気したの



颯太が
桜子と浮気
したから

腹いせに
この人と
寝たの



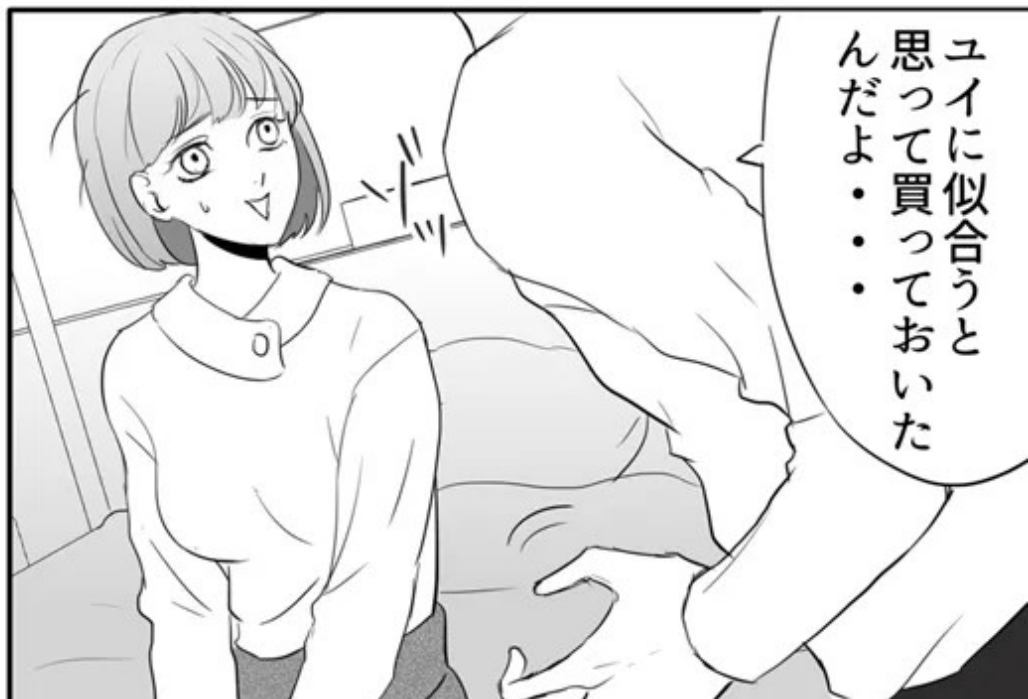
な…！















結衣
それ本当？



・・・何で

今まで言わ
なかったの？

全然
知らなかった



そのあだ名
やめて



何でって

あんたに心配
かけたくないからに
決まってるんだろ

花の二区さんよ

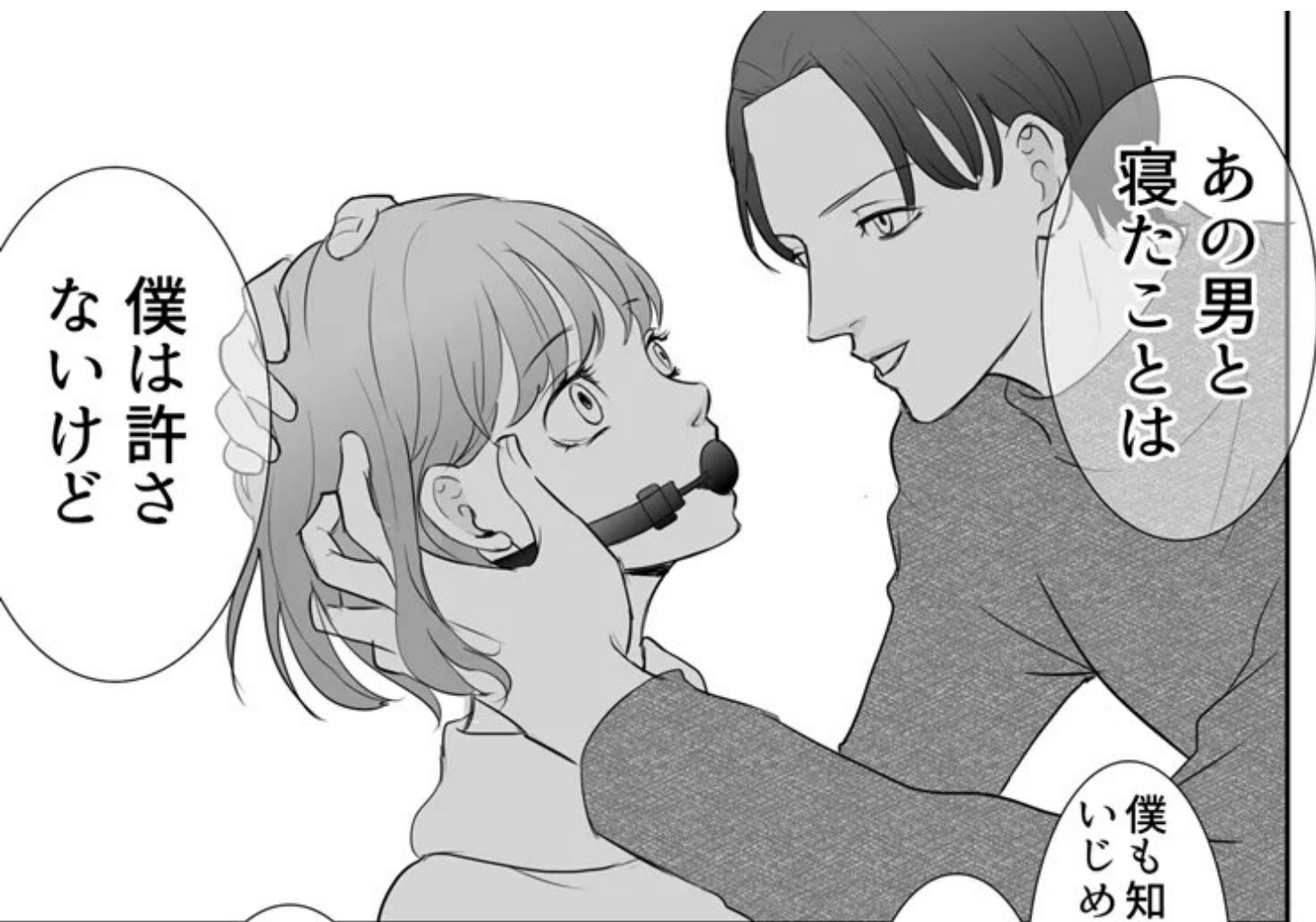


っーか、他の
男がいたとしても
女と一晩一緒に
どうなの？









あの男と
寝たことは

僕は許さ
ないけど

僕も知らなかった
いじめのこととか

結衣の体の
こととか

どうしてあの男が
知ってるの？



ぷん
ぷん



許して
ほしい？



僕よりあいつの
方がいい？











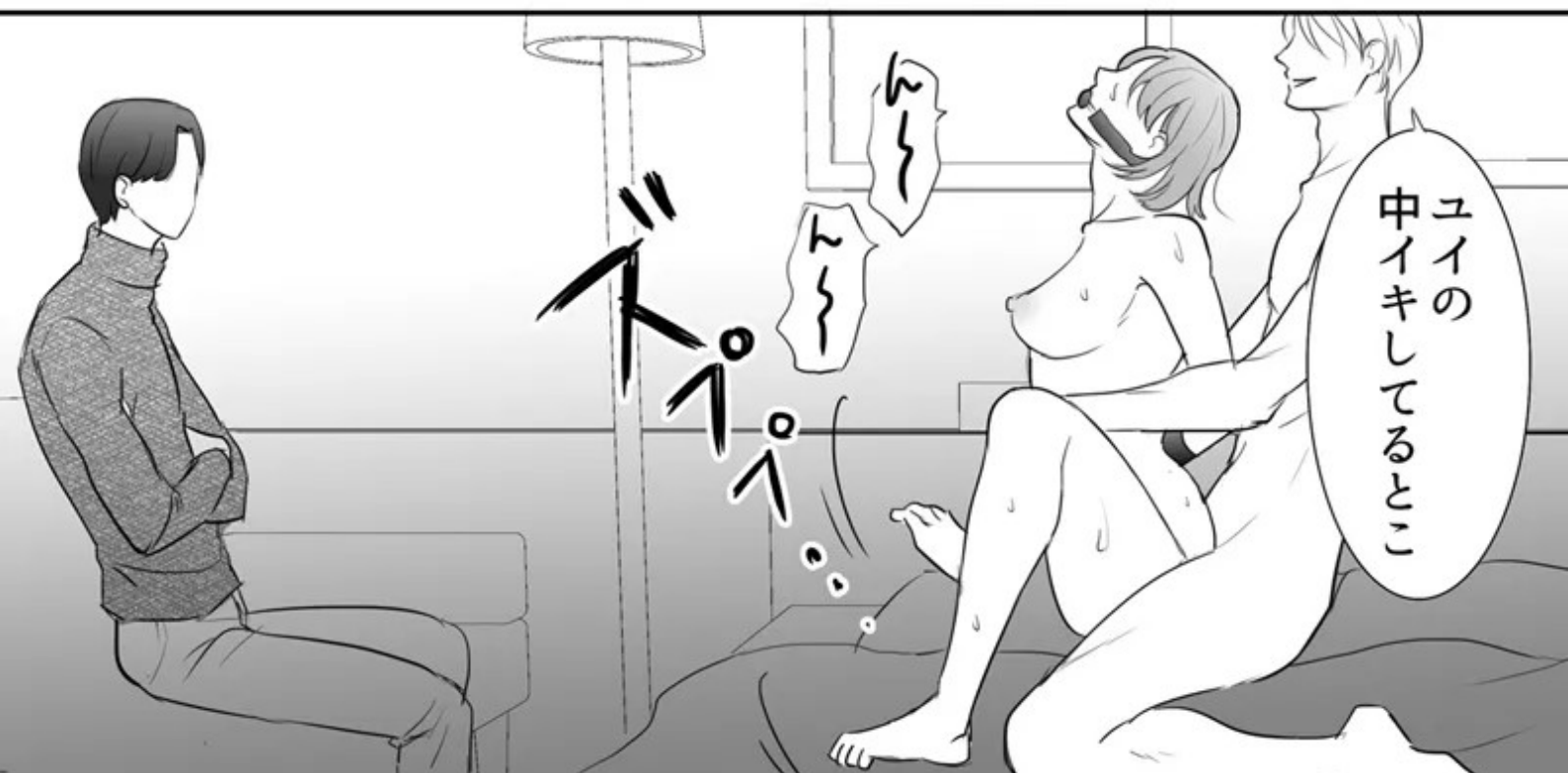


















颯太が
見てるのに

イキたくない……!!

んお



こんなユイの姿
初めて見た



ほら
イキな

ぎゅ

ビクッ

ビクッ

ビクッ



もしかして

颯太…
気持ちいい

あん
イク……

演技だった……？

どうだった？

ユイはあんたに
見られてむっちゃ
感じてたみたいだぜ

あんたも
興奮して
ようだな

あ……

う……

ぎゅ
ぎゅ

ブル

ブル

来いよ

こいつには
おしおきが
必要だろ？

ビクッ

ビクッ

おしおき？

そうだ

ぐいっ

あんたが
浮気したと
勝手に思い込み

どこの馬の骨
かもわからん男と
寝て、あんたを
裏切った

とんでもない
ビツチだ

それ、
君が言う？

結衣が勘違いした
のは僕の責任でも
あるし



・・・
わかるだろ

ユイは俺に
抱かれながら
あんなに抱かれ
たがってたんだ

何言って
んだ



次は

グイッ

あんなに
挿れてやんな



あは

あ



- 翔 -

年齢：22 歳
身長：176cm
学歴：中卒
性格：病んで
こじれてる
職業：社長
年収：3000 万



- 颯太 -

年齢：25 歳
身長：180cm (※)
学歴：大卒
性格：穏和
職業：獣医師
年収：500 万 (※)



※翔による雑な推測

俺が勝ってるの
若さと年収だけ？

いや、でも
ソータはED&
早漏気味だし・・・

あれ、もしかして
ソータが早漏なのって
巨チンだからか？
ユイキツキツ名器だし

同じく巨チンな
俺様は遅漏気味だし



さ、猿ぐつわ
取ってやるよ

3Pだと
お口も使うしな

00°
3Pでしよ
ウソ



颯太！私が
悪かったから

この子の口車に
乗っちゃダメ

結衣























ソータの
キレイに
舐めてやんな

んも…

んもおお



ソータのデカチン
入れた後も
キツいな

ソータの精液と
ユイのマン汁で
ぐちゃぐちゃだわ

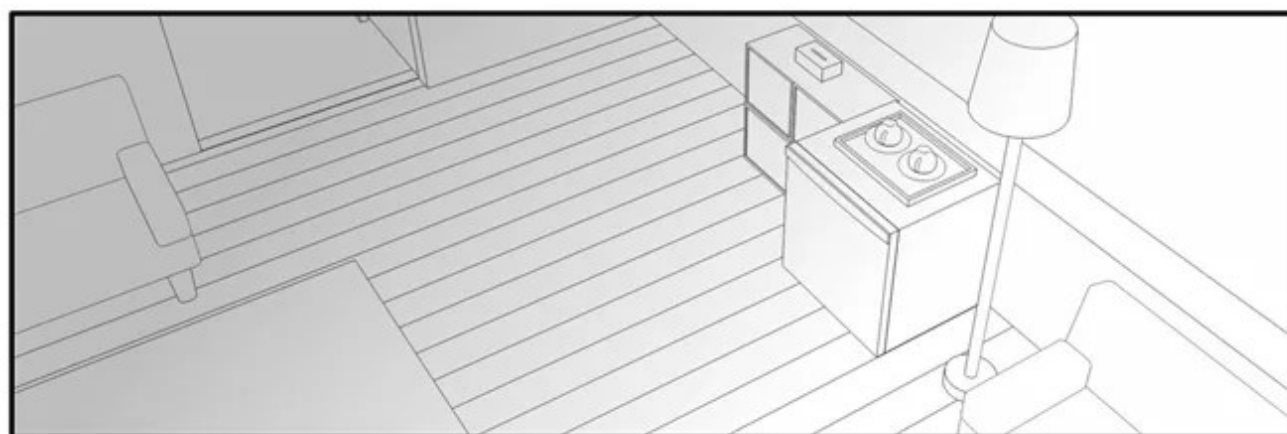


結衣にフェラ
してもらうの
初めてかも…













だから君の気持ち
もよくわかる

俺は愚畜と
同じ扱いかよ

君は結衣を
抱きながら

「好きだ」って
心の中でずっと
叫んでいた

君は傷ついた
動物のよう

結衣に救いを
求めている

こゝろっ……

霊能者か
何かか？

人の心を
読みやがって

⋮



では、なぜ結衣をかばったの



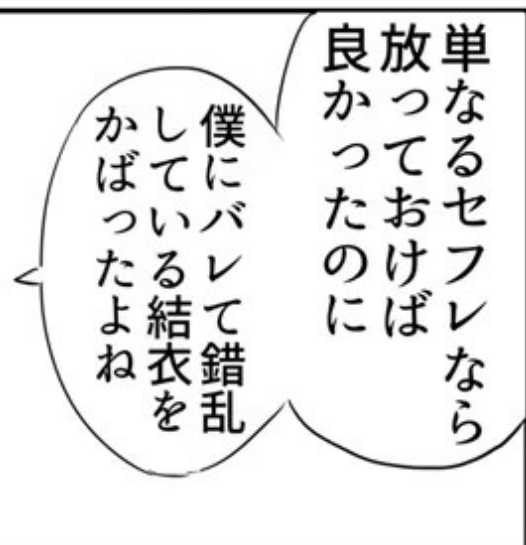
わけのわからねえ
こと言ってるじゃ
ねえよ

ユイを好きでも
何でもないし！

ユイは単なる
セフレのうちの
一人だ！



君はセフレにも
やさしいんだね



単なるセフレなら
放っておけば
良かったのに

僕にバレて錯乱
している結衣を
かばったよね



他のセフレにも
やさしいの？

セフレは他に
何人いるの？

他のセフレとは
週に何回関係を
持っているの？

僕の浮気騒動後
から約2カ月

その間に
22回も結衣と
関係を持っている

生理中はお休み
だとしても
2・09日に1度の
割合だよ

細けえな！

他のセフレは
本当にいるの？

い、今はいない
けど2カ月前
まではいたんだよ

累計3ケタは！

2カ月前

結衣と出会って
他のセフレを
切ったんだ

結衣と出ったから
切ったんじゃない

俺は快樂堕ちゲーム
ってのをやってて
相手が俺に惚れたら
切ってるんだよ

でも結衣は

堕ちなかった



そうだよ
何度イカせても
どんだけ快樂漬け
にしても

堕ちなかったよ!

たとえあんたが
浮気しても

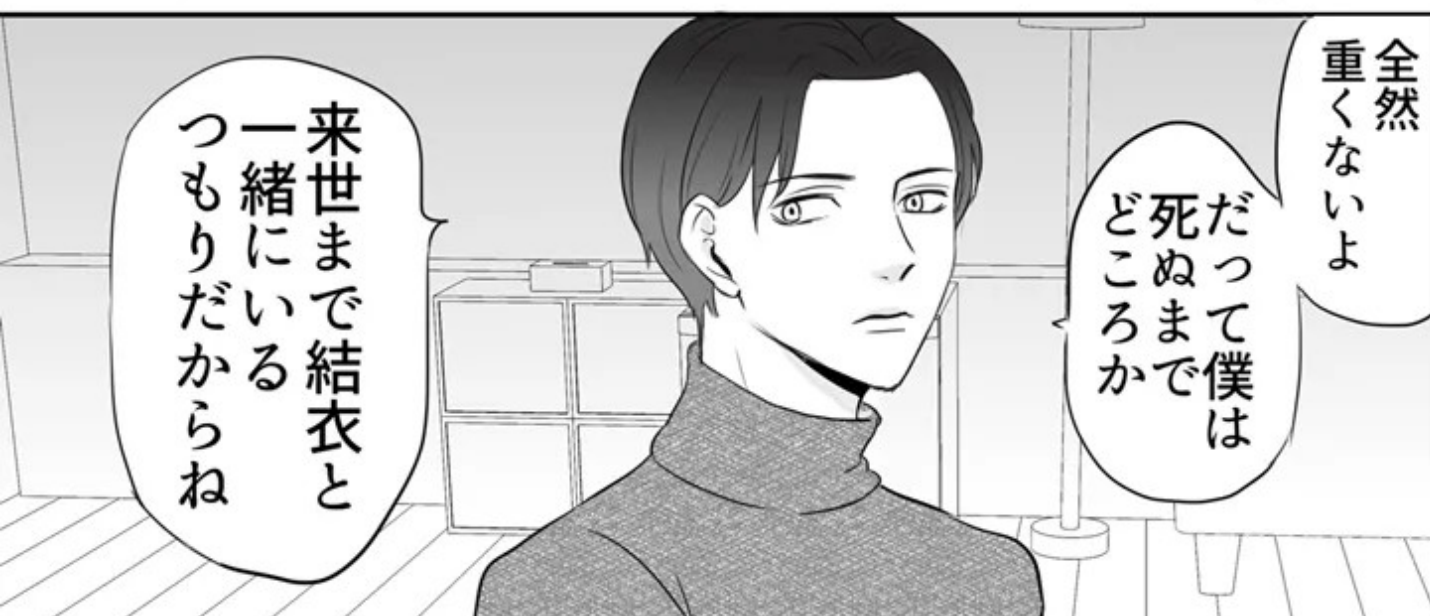
死ぬまで連れ添って
下の世話する
つつつてな



俺は死ぬまで
連れ添うなんて
本気かよって
思ったけど。

重くね?

本当はうらやま
しかったけど



全然
重くないよ

だって僕は
死ぬまで
どころか

来世まで結衣と
一緒にいる
つもりだからね







泣いてるの？



→ 起きた

また泣いてるんだ



俺はな！



な、

泣いてねーし！

誰がどう見ても
泣いてるよね

あんたさつきから
容赦なく追い詰め
すぎだろ！



あんたからユイを
奪いたかったの

あんたから
ユイを奪って

下の世話ポジにおさ
まりたかったの！



ユイは俺が堕とし
てきた女と違って

好きになって
くれれば
裏切らない
女だからな！

・
・
・
・

でももう
あきらめた

あんたらの
結びつきは
強すぎる

ねえ翔君

何だよ！

俺が介入できる
余地はない

ユイを幸せに
してやんな

さっきの
快樂墮ちゲーム
って何でやって
たの？
おもしろいの？

今その質問
必要？

さっきから
フツーに
気になって

ゲームの
目的は・・・

捨てないで

旦那とは
別れるから

彼氏、旦那、子供が
いるのに他の男に
なびく尻軽女を
絶望に陥れることだ



• 何でって



ソータ…
怖い男…
何かついつい
話してしまう



それって
楽しいの？

楽しくねーよ！

じゃ、何で
やってるの？



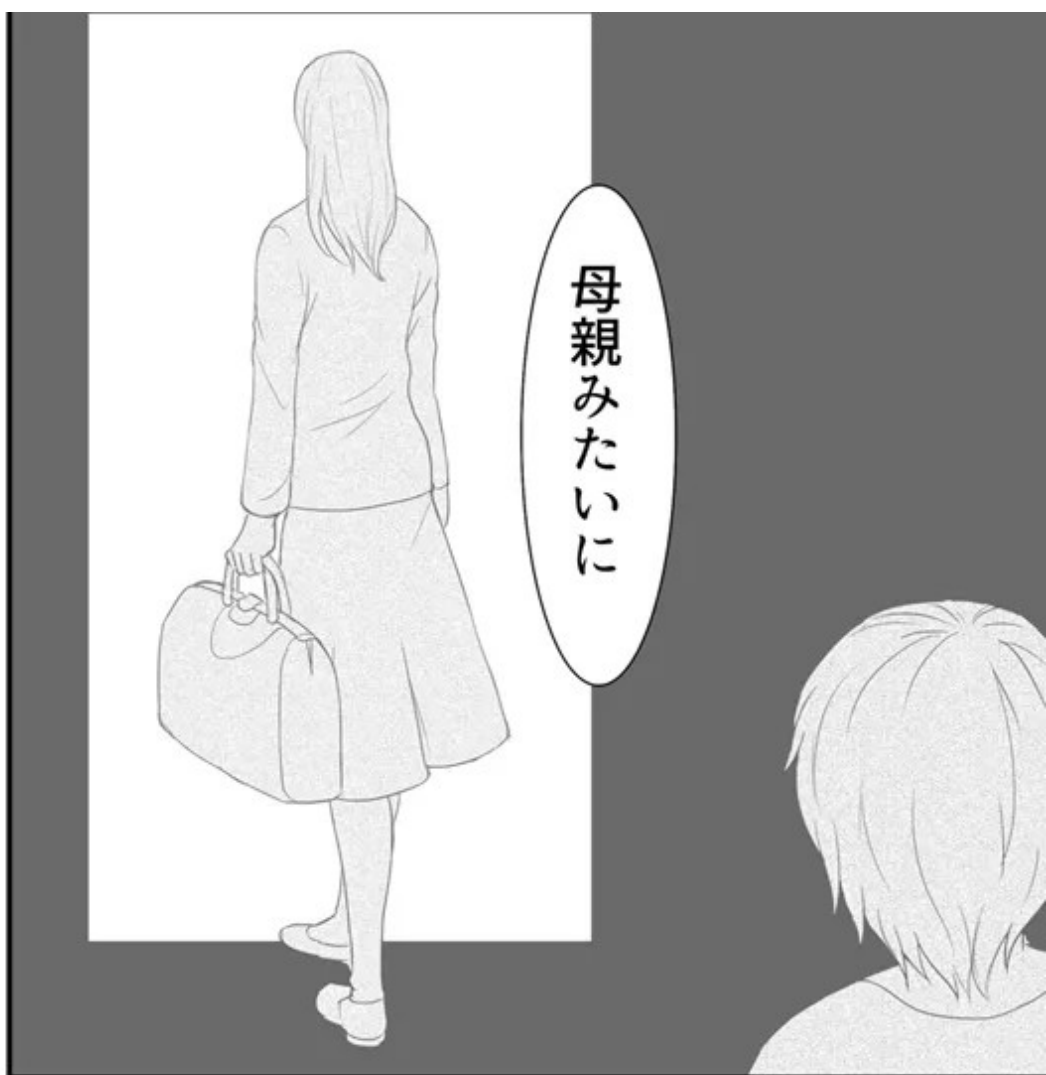
俺の…



恋人や配偶者
持ちじゃない
とダメなの？

そうだよ！

夫や子供がいるのに
股を開く尻軽女じゃ
ないと意味ねえんだよ



・・・俺んちは
祖父が作った
小さな会社を
やってた

従業員が数人の
小さな会社で
父が継いだ時は
経営状態はあまり
良くなかった



母親は会社を
手伝いながら
家のことを一人で
やっていて

それは子どもの
俺から見ても
大変そうに見えた

父は無口な
職人気質な人で

母親はそれもきつと
不満だったんだろう

ある日

母親は
若い従業員と
消えた

まだ幼い俺を
残して

父は「母さんには
苦勞をかけすぎた」

会社を立て
直せば必ず
戻って来る」
と言った

俺はその言葉が
嬉しかった

中学を卒業した後
俺は父の会社で
働き始めた

2人で会社を
安定させれば
母は戻って来る

そう信じて
がむしやりに

数年後には会社の
経営は安定し
規模も大きく
なっていた

父は人づてに
やつと母の
居場所を探し当て

母を迎えに
行くと行った
翌日

布団から
起きて
こなかった

過労死だった

四十九日後
俺は父の遺品の
整理を始めた

父の書斎の机に
あったのは…

母への手紙

手紙

手紙

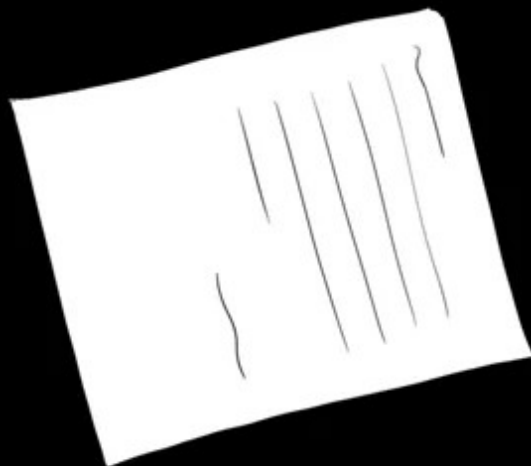
俺の写真と

2人で母親の
帰りを待っている
という内容の

手紙



遺書には
生活苦と
書いてあった



一緒に逃げた
男と別れた
ようだった



一言だけでも
いいから

母の帰りを
待っていた
父への言葉を



手紙を

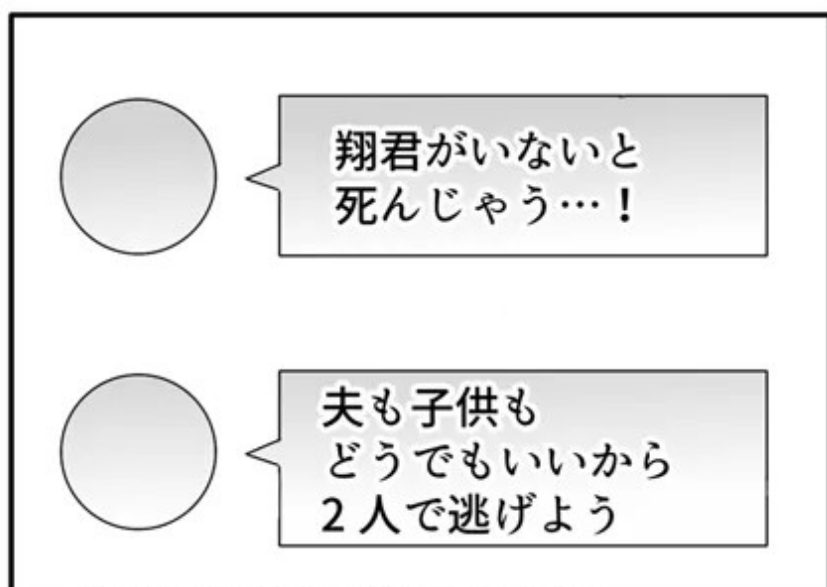
母から俺たち
への手紙を



俺は探した



でも、
なかった



親父が悪い
わけじゃないと

母親が俺たちを
捨てたのは

「女はそういう
生物」だから

でも俺は心の
どこかで
探してた

どんなことが
あっても
裏切らない女を

そして……

ユイを
見つけた

というわけ。

つーか、何で俺
こんなことアンタに
言ってるの

聞いて欲し
かったんだよ

……



・・・でも
もうユイには
会えない

あんたに
ばれちまったし



会えると
思うよ

たぶん



君はずっと
独りで苦しかった

だから結衣に
助けを求めた



僕は猫派だから
大丈夫

え？
何それ怖い

それに



は？あんたは
平気なの？



決めるのは
結衣だ



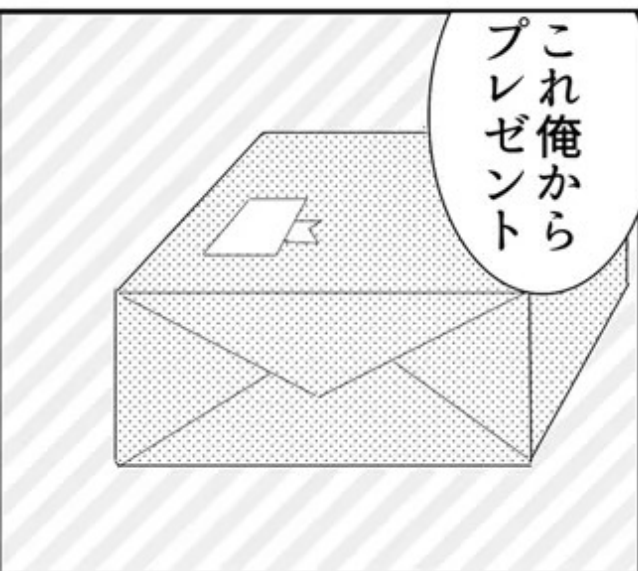
ごめん
会議が
終わらなくて

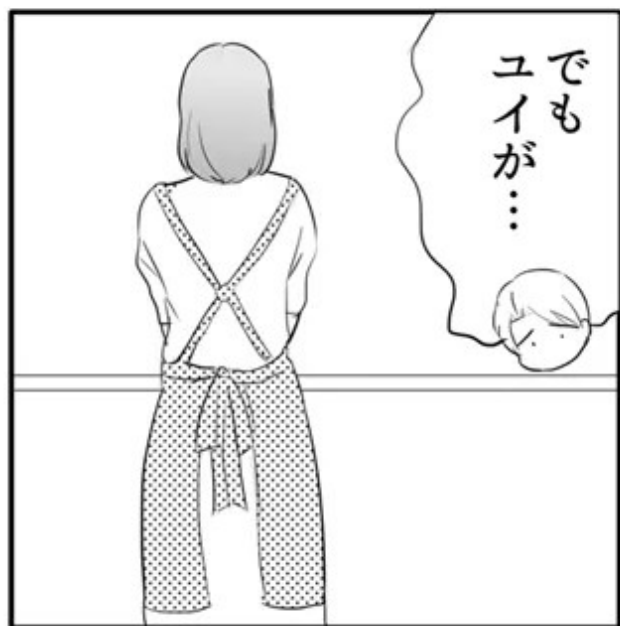
遅ーい

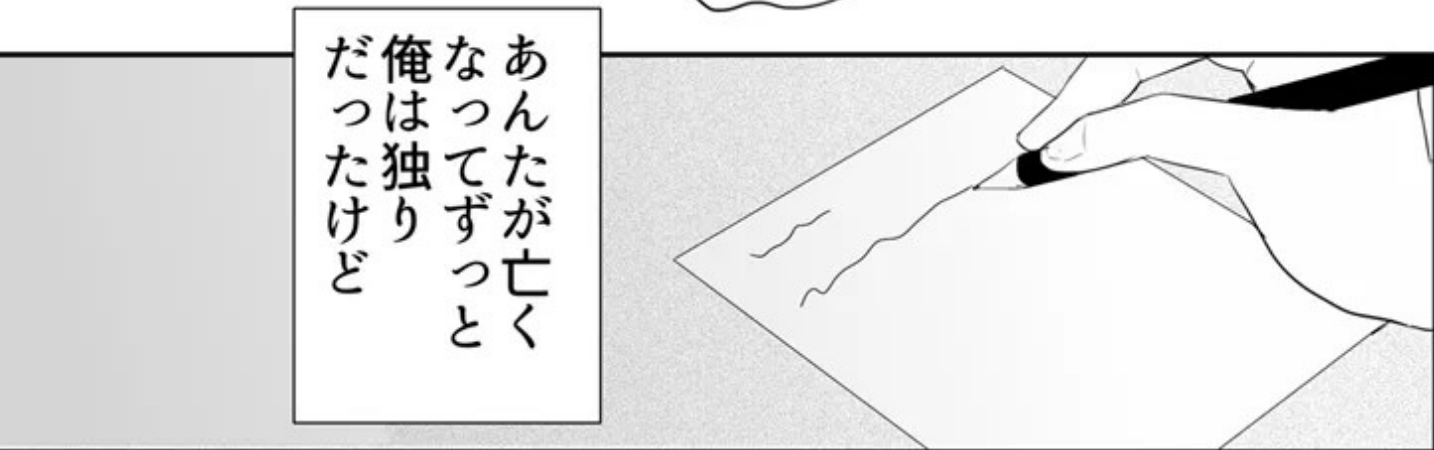
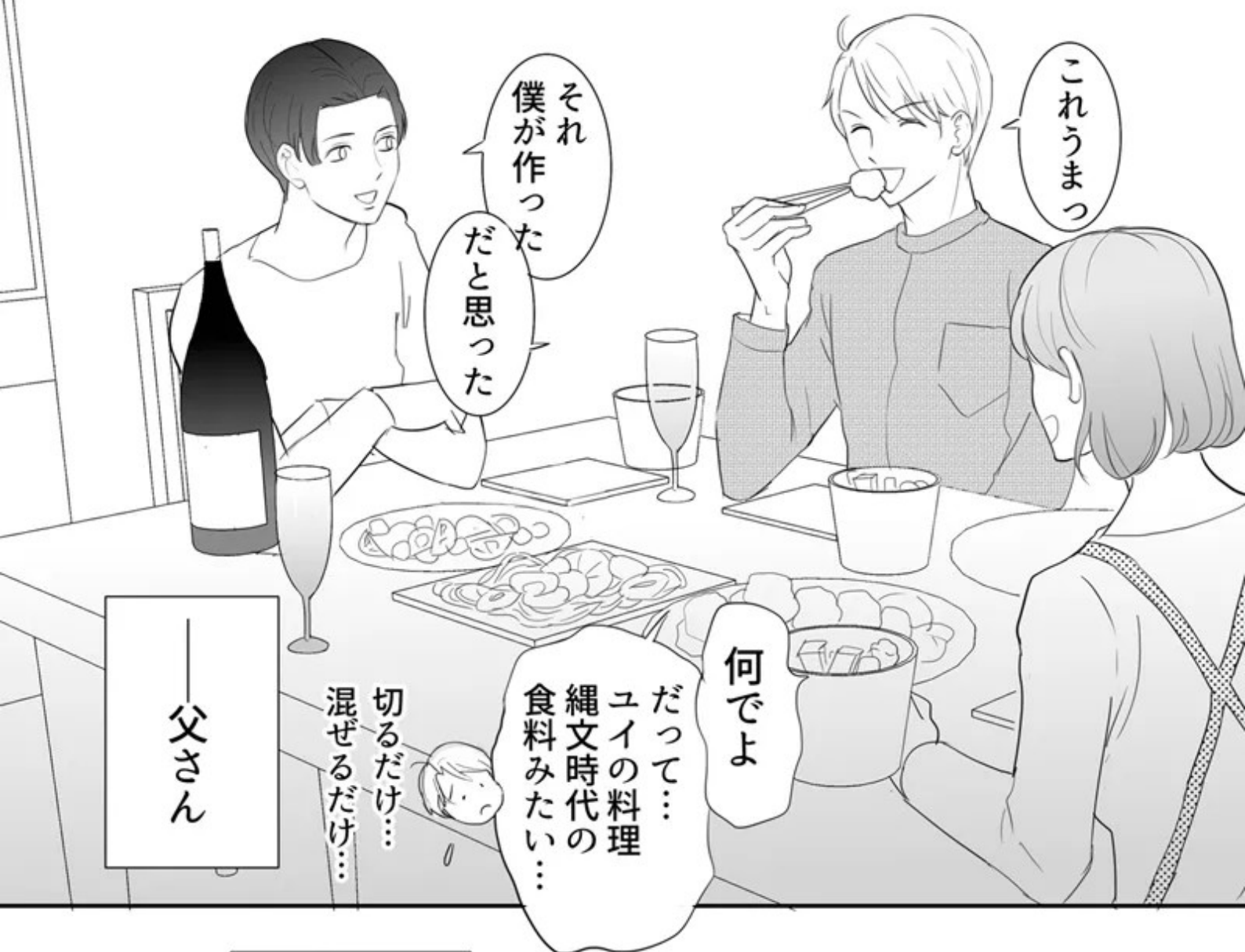
もう食事
できてるよ

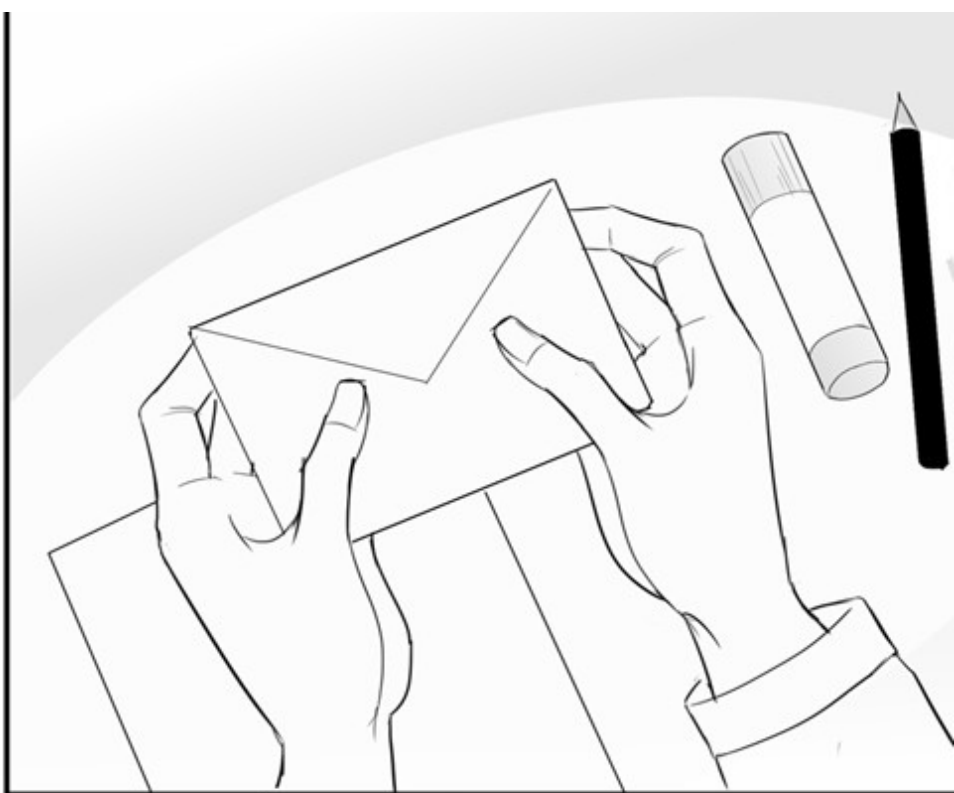
3
ヵ
月
後





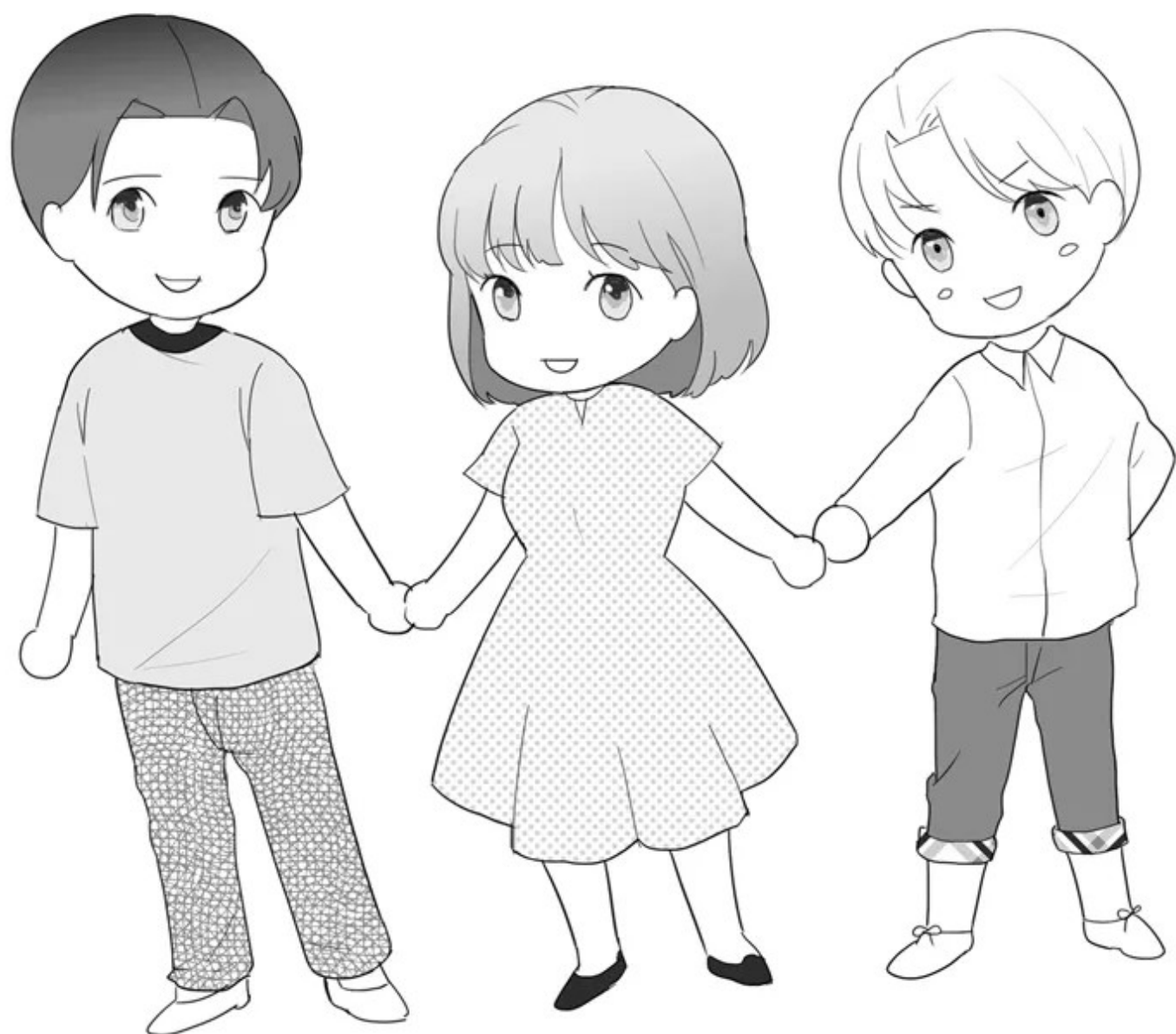






ご購入いただきありがとうございました！
たくさんの素敵な作品がある中、当サークル
の漫画を選んでいただき、嬉しいです

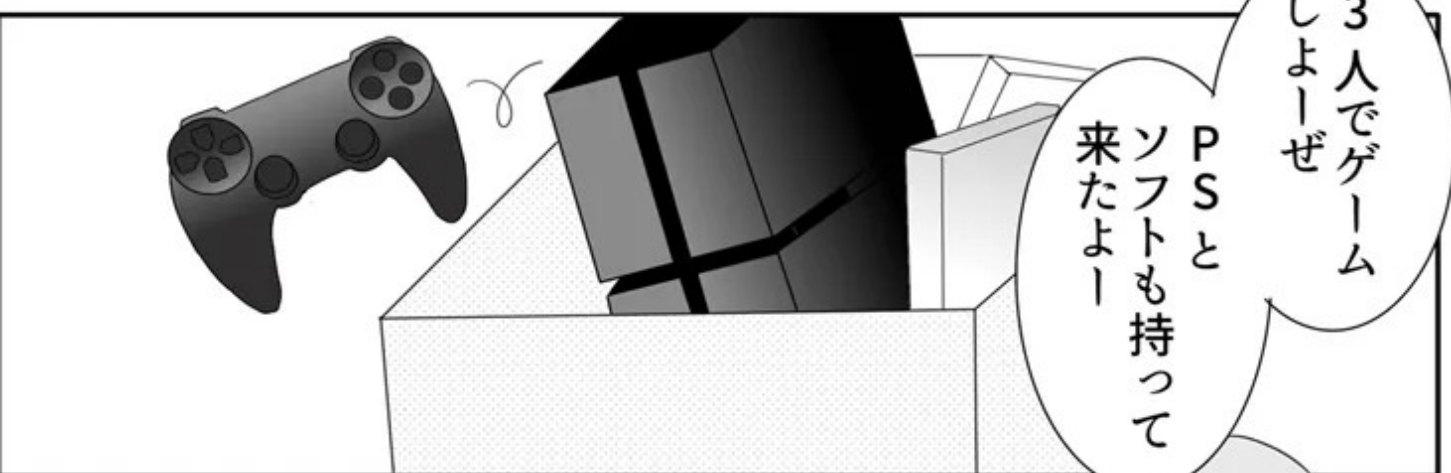
楽しんでいただけたら幸いです



- おまけマンガ -



始まりは一つのマグカップからだった





結局

翔の部屋

結衣と颯太の
寝室

一部屋
乗っ取られた